

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科用

「新しい国語」 臨時休業明けの 年間指導計画参考資料 【1年】

令和2年(2020年)7月版

※本資料は、令和2年度用「新しい国語」に基づいて、学校での授業と、学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を、一例として示したものです。地域や学校の状況に応じて、適宜ご活用いただければ幸いです。なお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。また、次年度に送る場合には担当教員間の引き継ぎにご配慮ください。

※第1学年の入学当初については、低学年教育全体の充実を図ることが求められているため、第1学年では「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」はおもに学年の後半に配置しています。

東京書籍

単元の指導計画案

・太枠…感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動が含まれる単元。

・各単元の評価計画案は、弊社ウェブサイトで公開している「令和2年度 年間指導計画作成資料」をご覧ください。

4月教材群 ※児童の実態や学校生活の流れに合わせて、学習活動の一つ取り出ししたり、複数を組み合わせたりして、1回当たり5～15分程度で扱う。		
教材・配当時数/教科書ページ 想定される10の姿の例	●単元の目標／主な学習活動	他教材や他教科との合科的・ 関連的な指導のアイデア
さあはじめよう 2時間(読2)/教:上表紙裏・P.1～7 協同性 文字等への関心・感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現	●言葉のリズムを楽しみながら、みんなといっしょに声を出すことができる。 ・教師の読み聞かせを聞き、言葉に合わせて体を動かす。 ・動作をつけながら、交互に言ったりみんなです声を揃えたりして言葉の掛け合いを楽しむ。	・教室での学習の始まりで繰り返し扱い、学習のリズムを作る。
よろしくね 1時間(話聞1)/教:上P.10・11 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 思考力の芽生え 言葉による伝え合い	●他者に関心を持ち、名前などを伝え合って、互いのことを知ることができる。 ・教師の自己紹介を聞く。名前を伝える話型を確かめ、名前の他に伝え合うことを決める。 ・いろいろな友達と自己紹介を合して握手をする。	・図工の時間に描いた「好きなもの」の絵を見せて、自己紹介をする。 ・生活科の探検活動で、学校で働くいろいろな先生に会って自己紹介をする。
ひとつつながることば 2時間(話聞2)/教:上P.12・13 自立心 社会生活との関わり 思考力の芽生え 言葉による伝え合い	●人と関わるときに大切な言葉に気づき、使うことができる。 ・幼稚園などで、先生や友達、家族と話すときに使っていた挨拶などの言葉を発表する。 ・教科書の絵を見て必要な言葉を考え、これから学校生活で使いたい言葉を考える。	・生活科の探検活動で、学校で働くいろいろな先生に会ったときに挨拶をする。 ・道徳の時間に、挨拶などについて、教室の約束作りをする。
こえをとどけよう 1時間(話聞1)/教:上P.14・15 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 思考力の芽生え 言葉による伝え合い	●相手との距離などによって、必要な声の大きさが違うことに気づくことができる。 ・2人ずつ前に出て、それぞれ誰を呼ぶかを話し合い、決めた友達の名前を呼ぶ。他の児童は教室の反対側に座って聞き、名前を呼ぶ声が聞こえたら返事をして、握手をする。	・「よろしくね」で知った友達の名前を呼ぶ。 ・生活科の探検活動で見つけたことについて、みんなの前で話す。
えんぴつをつかうときにたしかめよう 1時間(知技1)/教:上P.16・17 健康な心と体 自立心 思考力の芽生え 文字等への関心・感覚	●姿勢や鉛筆の持ち方、手の置き方を知り、鉛筆を使うことに関心をもつことができる。 ・教科書の写真を見て、姿勢や手の置き方を確かめる。 ・教科書の唱え歌に合わせて体を動かし、鉛筆の持ち方や姿勢を確かめる。	・生活科の時間に、校庭で見つけたものの名前を書くときや、算数の時間に、数字を書くときに、姿勢のよさに着目させる。
かいてみよう 1時間(知技1)/教:上P.18・19 自立心 思考力の芽生え 文字等への関心・感覚	●簡単な平仮名6字を書き、文字や言葉への関心をもつことができる。 ・姿勢や鉛筆の持ち方などに気をつけて運筆練習をし、「つ」「く」「し」「へ」「い」「こ」を書く。 ・6字を組み合わせることができる言葉を探して書く。	・生活科の探検活動で見つけたものの中から、「つ」「く」「し」「へ」「い」「こ」の付く言葉を探す。
あいうえおのうた 2時間(知技2)/教:上P.20・21 健康な心と体 自立心 思考力の芽生え 文字等への関心・感覚 豊かな感性と表現	●語のまとまりや口形に気をつけて音読することができる。 ・「あいうえおのうた」と教科書の挿絵をつないで様子を思い浮かべながら音読する。 ・教科書の写真やマークを参考に、「あ」「い」「う」「え」「お」の口形が異なることを確かめる。	・生活科の時間に、見つけたものがみんなに伝わるようにはっきりとした声で話す。 ・遠足で、「あいうえおのうた」をみんなで口ずさみながら歩く。
あいうえおのことばをあつめよう 3時間(知技3)/教:上P.22・23 自立心 思考力の芽生え 文字等への関心・感覚	●音節と文字との関係に気づき、「あ」「い」「う」「え」「お」の付く言葉を身の回りから集めることができる。 ・挿絵と文字や記号などを結び付けながら言葉を声に出し、文字と音節の対応を捉える。 ・教科書の挿絵のほか、「あ」「い」「う」「え」「お」の付く言葉を集める。	・生活科の探検活動で見つけた物の中から、「あ」「い」「う」「え」「お」の付く言葉を探す。
ほんがたくさん 2時間(読2)/教:上P.24・25 自立心 思考力の芽生え 文字等への関心・感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現	●読み聞かせを聞き、本を読むことへの関心をもつことができる。 ・幼稚園などで読み聞かせをしてもらったお話の中で、覚えているお話などを発表する。 ・いろいろな本の読み聞かせや紹介を聞いて、思ったことや分かったことを交流する。 ・学校図書館に行き、本棚を見て、気になる本を言い合ったり、実際に開いてみたりする。	・生活科の学校探検で、学校で働く人を探し、学校司書の先生を見つけて話を聞く。 ・生活科の校庭探検の前に、春を題材にした絵本や図鑑などの読み聞かせをする。

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>あめですよ</p> <p>4時間(読4) 教科書:上巻 P.26～31</p>	<p>●絵と言葉を結び付けて、場面や人物の様子を思い浮かべ、語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけながら音読することができる。</p> <p>◇お話の内容や感想を伝え合ったり、演じたりする。C(2)イ</p> <hr/> <p>1 雨に関する体験を想起し、全文の音読を聞いて、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 絵の人物や擬声語を比べ、様子を想像しながら音読する。</p> <p>3 音読を発表して聞き合う。動作化したりみんなで読んだりして、音読を楽しむ。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		4 時間
<p>ゝや°のつくじ</p> <p>3時間(知技3) 教科書:上巻 P.32・33</p>	<p>●清音、濁音、半濁音の表記と音の違いを理解して、読んだり書いたりすることができる。</p> <p>◇身の回りにある濁音や半濁音を含む語を集める。</p> <hr/> <p>1 教科書の言葉遊び歌を音読し、濁音や半濁音に関心をもち、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 清音の語と濁音・半濁音を含む語を比べて読んだり書いたりしながら、濁点や半濁点が付くことで発音や意味が異なることを理解する。</p> <p>3 身の回りにある濁音・半濁音を含む語を集めて読んだり書いたりする。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間
<p>ぶんをつくらう</p> <p>2時間(書2) 教科書:上巻 P.34・35</p>	<p>●主語と述語との関係を考えて、「○○が…する。」の文型で、意味が明確な文を作ることができる。</p> <p>◇写真をもとにした文を作る。</p> <hr/> <p>1 単元の学習課題をつかむ。教科書 P.34の文を声に出して、助詞「が」を使った文型を知り、視写する。</p> <p>2 助詞「が」の働きを確かめ、教科書の写真を見て、「○○が…する。」の文を作って発表する。</p> <p>3 単元の学習を振り返る。</p>		2 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>みんなにはなそう</p> <p>4時間(話聞4) 教科書:上巻 P.36～39</p>	<p>●身の回りで見つけたものの中から紹介するものを決め、相手に聞こえるように話すことができる。</p> <p>◇紹介したいことを話したり、それを聞いて声に出して確かめたりする。A(2)ア</p> <hr/> <p>1 教師の見つけたもののクイズに答えて、身の回りで見つけたものをクイズにして発表することに関心を持ち、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 教科書の写真を手がかりにして、身の回りで見つけたものを思い浮かべ、クイズにして発表するものを決める。クイズの答えにするための絵をかく。</p> <p>3 みんなの前でクイズを出したり、友達のクイズを聞いて答えたりする。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		4 時間
<p>さとうとしお</p> <p>4時間(読4) 教科書:上巻 P.40～47</p>	<p>●事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、自分の体験と結び付けて感想をもつことができる。</p> <p>◇説明的な文章を楽しんで読み、分かったことを伝え合う。C(2)ア</p> <hr/> <p>1 砂糖と塩について知っていることを出し合い、教材文の題名を知り、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 全文を音読して、全体の問いを押さえる。観点ごとの「問い」を確かめ、その「答え」を探して、砂糖と塩の違いを読み取る。</p> <p>3 単元の学習を振り返る。</p>		4 時間
<p>はをつかおう</p> <p>1時間(書1) 教科書:上巻 P.48・49</p>	<p>●助詞の「は」の使い方を理解して、一文の意味が明確になるように文を書くことができる。</p> <p>◇「は」と「わ」のどちらを書くのが正しいかを考えて文を作る。</p> <hr/> <p>1 単元の学習課題をつかむ。助詞「は」の使い方や表記を理解し、例文を視写する。</p> <p>2 教科書 P. 49 の練習題に取り組み、「は」と「わ」のどちらを使うのが正しいか選んで文を作り、視写する。</p> <p>3 単元の学習を振り返る。</p>		1 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>とんことん</p> <p>5時間(読5) 教科書:上巻 P.50～55</p>	<p>●場面の様子や人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。</p> <p>◇お話を読み、内容や感想などを伝え合ったり演じたりする。C(2)イ</p> <hr/> <p>1 題名からお話の内容を想像して興味をもち、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 誰が出てきたかを確認、挿絵を並び替えて、物語の流れを捉える。</p> <p>3 人物が言ったことやしたことを確かめて気持ちを想像し、グループや学級で音読を楽しむ。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		5 時間
<p>をへをつかおう</p> <p>2時間(書2) 教科書:上巻 P.56・57</p>	<p>●助詞「を」「へ」の使い方を理解して、一文の意味が明確になるように文を書くことができる。</p> <p>◇「を」と「お」、「へ」と「え」のどちらを使うのが正しいかを考えて文を作る。</p> <hr/> <p>1 単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 例文「りんごをたべる。」「やまへいく。」を声に出し、助詞「を」「へ」の使い方や表記を知り、視写する。練習題に取り組み、「を」と「お」、「へ」と「え」のどちらを使うのが正しいか選んで文を作り、視写する。</p> <p>3 単元の学習を振り返る。</p>		2 時間
<p>きいてつたえよう</p> <p>3時間(話聞3) 教科書:上巻 P.58・59</p>	<p>●だいたいなことを落とさないように集中して聞き、グループの人に正しく伝えることができる。</p> <p>◇先生からポーズの指令を聞いて、グループのみんなに伝える。</p> <hr/> <p>1 単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 活動の進め方を知り、聞き方や伝え方について考える。</p> <p>3 教師から聞いた指令を正しく伝えて、グループのみんなですべてポーズをとる。正しく聞き取るコツを考えて話し合い、繰り返す。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>ちいさいっ</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:上巻 P.60・61</p>	<p>●促音の表記と音節の対応を理解して、読んだり書いたりすることができる。</p> <p>◇身の回りにある促音を含む語を集める。</p> <hr/> <p>1 「ねこ」「ねっこ」を比べ、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 視覚化や動作化を使って、促音の音節と文字との対応を理解する。教科書 P.60・61 の言葉を動作化しながら読んだり書いたりする。</p> <p>3 教科書の言葉遊び歌を動作化しながら読んだり書いたりする。身の回りにある促音を含む語を探して、動作化しながら読んだり、書いたりする。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間
<p>ことばあそび</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:上巻 P.62・63</p>	<p>●言葉遊びに親しみながら、平仮名を読んだり書いたりすることができる。</p> <p>◇文字を使って言葉遊びをする。</p> <hr/> <p>1 これまでたくさんの平仮名を学習してきたことを振り返り、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 教科書のしりとりやことばみつけをしながら、その決まりを理解するとともに、平仮名の読み書きに習熟する。</p> <p>3 しりとりやことばみつけの問題を作って出題し合って楽しむ。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間
<p>あひるのあくび</p> <p>4時間(知技4)</p> <p>教科書:上巻 P.64～67</p>	<p>●五十音図の特徴を理解して、平仮名を正しく読み、姿勢や口形、発声や発音に注意して声に出すことができる。</p> <p>◇詩を音読したり、五十音図を声に出したりする。</p> <hr/> <p>1 「あひるのあくび」を音読し、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 いろいろな音読の仕方を楽しみ、「あひるのあくび」の詩の仕組みを理解する。</p> <p>3 教科書 P.66～67 の五十音を音読したり視写したりして、その特徴に気づく。</p> <p>4 「あひるのあくび」をまねて詩を作る。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		4 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>のばすおん</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:上巻 P.68・69</p>	<p>●長音の表記と音節の対応を理解して、読んだり書いたりすることができる。</p> <p>◇身の回りにおける長音を含む語を集める</p> <hr/> <p>1 「おばさん」と「おばあさん」を声に出して比べ、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 五十音表の特徴を想起したり、口形を手がかりにしたりして長音の文字と音節の対応の原則や例外を知る。長音の視覚化と動作化を知り、動作化しながら声に出す。</p> <p>3 教科書の言葉遊び歌を動作化しながら音読したり書いたりする。身の回りの長音を含む語を探して、読んだり書いたりする。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間
<p>どうやってみをまもるのかな</p> <p>6時間(書2読4)</p> <p>教科書:上巻 P.70～77</p>	<p>●事柄の順序を考えながら読み、文章の中の重要な語や文を選び出すことができる。</p> <p>◇説明的な文章を読み、分かったことをまとめる。C(2)ア</p> <hr/> <p>1 ヤマアラシ、アルマジロ、スカンクの普段の姿の挿絵を見て、身の守り方を予想し、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 全文を音読して、教材文とてびきを区別するとともに、教材文のおおまかな構成を捉える。</p> <p>3 教科書 P.77 の問いを手がかりにして、それぞれの動物の体の特徴と身の守り方を読み取り、予想と比べる。</p> <p>4 いちばん気になる動物とその理由などを話し、感想を交流する。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		6 時間
<p>ちいさいやゆよ</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書:上巻 P.78・79</p>	<p>●拗音、拗長音及び拗促音の表記と音節の対応を理解して、読んだり書いたりすることができる。</p> <p>◇身の回りにおける拗音を含む語を集める。</p> <hr/> <p>1 「いしや」と「いしゃ」を声に出して比べ、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 拗音の視覚化と動作化を確かめるとともに、教科書 P.79 の三角の図を手がかりにして、拗音のイメージをつかむ。</p> <p>3 これまで学習してきた特殊音節のルールを振り返り、拗長音と拗促音の発音と表記を理解する。</p> <p>4 教科書の言葉遊び歌を動作化しながら読んだり書いたりする。身の回りの拗音を含む語を探して、読んだり書いたりする。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>こんなことしたよ</p> <p>4時間(書4) 教科書:上巻 P.80～83</p>	<p>●伝えたい内容が明確になるように、語と語や文と文との続き方に気をつけて、文章を書くことができる。</p> <p>◇経験したことを伝える文章を書く。B(2)ア</p> <hr/> <p>1 単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 学校で経験したことの中から家の人に知らせたいことを選び、様子が伝わるように文章を書く。書き終わったら声に出して読み返す。</p> <p>3 書いた文章を読み合い、よいところを見つけて伝え合う。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		4時間
<p>おおきなかぶ</p> <p>6時間(話聞1読5) 教科書:上巻 P.84～95</p>	<p>●場面の様子の違いに着目して読み、人物の行動を具体的に想像することができる。</p> <p>◇お話を読み、内容を伝え合ったり音読したりする。C(2)イ</p> <hr/> <p>1 全文の範読を聞き、自分でも音読して、音読発表会を開くことを知り、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 話の順序を確かめる。</p> <p>3 大きなかぶができたときのおじいさんの気持ちや様子を想像する。五か所の「ぬけません。」とその前につく言葉や、繰り返される「うんとこしょ、どっこいしょ。」の違いに着目して想像を広げる。</p> <p>4 グループで音読の練習をする。</p> <p>5 グループで音読発表を行う。</p> <p>6 単元の学習を振り返る。</p>		6時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
かぞえうた 5時間(知技5) 教科書:上巻 P.96～99	<p>●物の数え方に関わる語彙を豊かにするとともに、漢数字を読んだり書いたりすることができる。</p> <p>◇「かぞえうた」を音読したり、身の回りの物を数えたりする。</p> <hr/> <p>1 教科書 P. 96・97 の挿絵に描かれている物の数を数えて、助数詞に関心をもつ。「かぞえうた」を音読して、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 漢数字「一」「二」「三」の書き方や読み方を知り、「かぞえうた」の型をまねて学級で「一」「二」「三」の「かぞえうた」を作る。</p> <p>3 漢数字「四」～「十」の書き方や読み方を知り、好きな行(数)を選んで「かぞえうた」を作り、紹介し合う。</p> <p>4 自分が作った行と、学級で作った行や友達で作った行をつないで「一」～「十」の「かぞえうた」を完成させて音読する。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		5 時間
えにっきをかこう 4時間(書4) 教科書:上巻 P.100～103	<p>●経験したことから書くことを見つけ、必要な事柄を考えて文章を書くことができる。</p> <p>◇日々の出来事について、伝えたいことを絵日記に書く。B(2)イ</p> <hr/> <p>1 体験したことを絵と文章で絵日記にかき、みんなで読み合うことに意欲をもち、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 教科書の例を読んで、絵日記に書く要素を知り、その日にあった出来事を思い出して、絵日記に書く題材を探す。国語の授業が、午前中(早い時間帯)の場合は、前日の出来事を振り返ってもよいことにする。</p> <p>3 書くことを決めて絵を描き、文章を書く。書き終えたら声に出して読み返す。</p> <p>4 友達と読み合い、よいところを伝え合う。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉そのときの様子や思ったことを思い出して絵日記の絵を描く。(※絵日記の文章を書くのは学校授業)</p> <p>【0.5 時間(書 0.5)】</p>	3.5 時間
としょかんはどんなところ 1時間(知技1) 教科書:上巻 P.104・105	<p>●学校図書館を利用して、読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。</p> <p>◇学校図書館を利用する。</p> <hr/> <p>1 学校図書館について知っていることを出し合い、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 学校図書館に行って本棚などを見て回り、知っていることや気づいたことなどを出し合う。使い方や過ごし方を考えてルールを知る。</p> <p>3 読みたい本を探して学校図書館で読む。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>※学校図書館の利用がしやすい時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。</p>	1 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>あるけあるけ おおきなあれ</p> <p>3時間(読3) 教科書:上巻 P.106～109</p>	<p>●内容の大体を捉えて場面の様子を思い浮かべ、語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけながら音読することができる。</p> <p>◇詩を音読する。</p> <hr/> <p>1 二つの詩の範読を聞き、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 詩「あるけあるけ」を音読する。繰り返しや比喻表現を楽しみ、動作化などを取り入れて工夫して音読する。</p> <p>3 詩「おおきなあれ」を音読する。繰り返しの表現を楽しみ、語り手の願いに共感しながら音読する。</p> <p>4 2つの詩から好きなほうを選び、グループで練習をして、音読を発表する。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		3 時間
<p>はなしたいなききたいな</p> <p>5時間(話聞5) 教科書:上巻 P.110～113</p>	<p>●経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んで話したり、話を集中して聞き、感想をもったりすることができる。</p> <p>◇報告したいことをみんなの前で話したり、友達の話を聞いて感想を述べたりする。A(2)ア</p> <hr/> <p>1 夏休みの思い出についての教師のスピーチを聞いて、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 みんなに話したい思い出を選んで、話を組み立てる。教科書の例や教師のスピーチの組み立てをまねて、組み立てを考える。</p> <p>3 二人一組になって、話す練習を聞き合う。</p> <p>4 「夏休みの思い出発表会」を開き、グループの中で発表する。グループを変えて発表会を繰り返す。聞き手は感想を述べたり質問したりする。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		5 時間
<p>かいがら</p> <p>6時間(話聞1読5) 教科書:上巻 P.114～121</p>	<p>●場面の様子に着目して、人物の行動を具体的に想像することができる。</p> <p>◇お話を読み、人物になったつもりで会話をする。C(2)イ</p> <hr/> <p>1 全文の範読を聞いて内容の大体を捉え、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 1日目と2日目の出来事を読み取り、感想を伝え合う。様子を表す言葉や会話から、登場人物の気持ちを想像する。自分だったらどんな気持ちになるか考えてみる。</p> <p>3 最後の場面での登場人物の気持ちを想像する。登場人物になったつもりで気持ちを伝え合い、感想を交流する。</p> <p>4 好きな本を選んで読み聞かせをしてもらったり、好きなところを紹介したりする。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		6 時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>ことばあそびうたをつくらう</p> <p>6時間(書6) 教科書:上巻 P.122～125</p>	<p>●身の回りのものから書くものを見つけ、それに関わる音や様子を表す言葉を集めたり確かめたりして、言葉遊び歌を作ることができる。</p> <p>◇言葉遊び歌をみんなで作る。B(2)ウ</p> <hr/> <p>1 詩「たべもの」を音読し、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 身の回りのいろいろなものの音や様子を思い浮かべて、擬声語・擬態語で表してみる。</p> <p>3 一人一行ずつ作り、グループでつないで、自分たちの「ことばあそびうた」を作る。</p> <p>4 「ことばあそびうた」発表会を開く。</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉身の回りから音や様子を表す言葉を探して、ノートに書く。(※集めた言葉の共有は学校授業)</p> <p>【0.5 時間(書 0.5)】</p>	<p>5.5 時間</p>
<p>かんじのはなし</p> <p>5時間(書2読3) 教科書:上巻 P.126～129</p>	<p>●漢字の成り立ちや意味を考えながら、第1学年に配当されている漢字を読んだり書いたりすることができる。</p> <p>◇漢字を使って文を作る。</p> <hr/> <p>1 教科書 P.129 を見て、単元の学習課題をつかむ。</p> <p>2 「かんじのはなし」を読んで、漢字七字の成り立ちを知り、正しく書く。</p> <p>3 教科書 P.129 の絵の部分を漢字に書き換える。学習した漢字を使った文を考える。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>		<p>5 時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>おはなしをよもう サラダでげんき</p> <p>10時間(読6書4) 教科書:下巻 P.5～19</p>	<p>●場面の様子や人物の行動など、内容の大体を捉え、文章の内容と自分の体験を結び付けて、感想を持つことができる。 ◇お話を読み、感じたことを伝え合う。C(2)イ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 物語の中で起こった出来事をつかむ。 3 りっちゃんに教えたいことを考えて手紙を書き、交流する。</p> <p>振り返る</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉自分だったりっちゃんにどんなことを教えたいのか考えて、手紙を書く。(※手紙の書き方の確認や交流は学校授業)</p> <p>【1時間(読1)】</p>	<p>9時間</p>
<p>かたかなをかこう</p> <p>3時間(知技3) 教科書:下巻 P.20～23</p>	<p>●片仮名の表記を理解し、正しく読み書きすることができる。 ◇片仮名で書かれた言葉を集めて正しく書く。</p> <hr/> <p>1 片仮名の書き方を知るという学習課題をつかむ。 2 片仮名の書き方を知り、書く練習をする。 3 身近なものの中から片仮名で書かれた言葉を集めて、交流する。 4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉片仮名で書かれた言葉を集めてノートに書く。(※集めた言葉の確認や発表は学校授業)</p> <p>【0.5時間(知技0.5)】</p>	<p>2.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>ほんはともだち</p> <p>2時間(知技2) 教科書:下巻 P.24～29</p>	<p>●いろいろな本を読み、読書に親しむことができる。</p> <hr/> <p>1 読みたい本を探して読むという単元の学習の見通しをもち、読書体験文の読み聞かせを聞く。</p> <p>2 「一ねんせいのほんだな」を手がかりにして、読みたい本を探して読む。</p> <p>3 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉学習課題に沿って、読みたい本を探して読む。</p> <p>【1時間(知技1)】</p> <p>※学校図書館の利用がしやすい時期に単元の学習時期を移動させることが考えられる。</p>	<p>1時間</p>
<p>なにに見えるかな</p> <p>6時間(話聞6) 教科書:下巻 P.30～35</p>	<p>●互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて楽しく話をつなぐことができる。</p> <p>◇尋ねたり応答するなどして、グループで話し合う。A(2)イ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 写真を見て想像を広げながら、話すことを考える。</p> <p>3 楽しく話をつなぐために大切なことをつかむ。</p> <p>4 写真を見て考えたことについて話し合う。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>		<p>6時間</p>
<p>よう日と日づけ</p> <p>3時間(書3) 教科書:下巻 P.36・37</p>	<p>●曜日と日付を表す語句の量を増し、漢字を使って正しく読み書きすることができる。</p> <p>◇予定を伝える文を作る。</p> <hr/> <p>1 曜日と日付を表す言葉や漢字を使った書き方を知るという学習課題をつかむ。</p> <p>2 曜日と日付を表す言葉を理解し、漢字を使って正しく読み書きする。</p> <p>3 日付と曜日を使って、予定を伝える文を書く。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉日付と曜日を使って、短文を書く。(※書いた短文の確認と交流は学校授業)</p> <p>【0.5時間(書0.5)】</p>	<p>2.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>はっけんしたよ</p> <p>8時間(書8) 教科書:下巻 P.38～42</p>	<p>●観察した動植物の様子を伝えるために必要な事柄を集め、伝えたいことを明確にして書くことができる。</p> <p>◇観察したことを記録する。B(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの経験を想起し、単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 気づいたことを記録するための「はっけんメモ」を書く。</p> <p>3 「はっけんメモ」をもとに、観察した動植物の様子を伝える文章を書く。</p> <p>4 文章を読み合い、感想を伝え合う。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉動植物を観察して書いたメモをもとに、様子を伝える文章の続きを書く。(※文章の書き方の確認や文章を途中まで書き進めることは学校授業)</p> <p>・〈3の一部〉完成した文章を声に出して読み返す。</p> <p>【1時間(書1)】</p>	<p>7時間</p>
<p>のりもののをしらべよう</p> <p>いろいろなふね</p> <p>13時間(読7書6) 教科書:下巻 P.43～53</p>	<p>●事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。</p> <p>◇説明的な文章を読み、分かったことをまとめて伝え合う。C(2)ウ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 乗り物のことを調べてカードに書くという学習課題を確かめて、単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 「いろいろなふね」を読み、読み取ったことをカードにまとめる。</p> <p>3 他の乗り物のことを調べて、カードに書く。</p> <p>4 調べたことをまとめたカードを紹介する。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉調べたい乗り物を決めて、ノートに書く。(※調べる活動は学校授業)</p> <p>【0.5時間(読0.5)】</p>	<p>12.5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>まとめてよぶことば</p> <p>3時間(書3)</p> <p>教科書: 下巻 P.54・55</p>	<p>●言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、上位語と下位語を理解して、語彙を豊かにすることができる。</p> <p>◇上位語と下位語を使って文を作る。</p> <hr/> <p>1 同じ仲間の言葉をまとめて呼ぶ言葉について知るとい学習課題をつかむ。</p> <p>2 仲間になる言葉やまとめて呼ぶ言葉を集めたり分類したりする。</p> <p>3 まとめて呼ぶ言葉と仲間になる言葉を使った短文を作り、概念の違いを捉える。</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉まとめて呼ぶ言葉や仲間になる言葉を使って短文を作る。(※作った短文の交流は学校授業)</p> <p>【1時間(書1)】</p>	<p>2時間</p>
<p>すきなきょうかのはなあに</p> <p>5時間(話聞4書1)</p> <p>教科書: 下巻 P.56～59</p>	<p>●相手に伝わるように、話す事柄の順序を考え、声の大きさや速さなどを工夫して話すことができる。</p> <p>◇伝えたいことを話したり、それを聞いて感想を述べたりする。A(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの経験を振り返り、単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 好きな教科について考え、話すことをメモに書く。</p> <p>3 話す練習をする。</p> <p>4 みんなの前で話す。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉二つの好きな教科のうち、一つの教科について話す事柄をメモに書き出す。(※もう一つの教科について話す事柄をメモに書き出す活動は、授業で行っておく)</p> <p>【0.5時間(話聞0.5)】</p>	<p>4.5時間</p>
<p>ことばであそぼう</p> <p>3時間(知技3)</p> <p>教科書: 下巻 P.60・61</p>	<p>●言葉遊びを通して言葉の豊かさに気づくことができる。</p> <p>◇回文やだじゃれを読んだり作ったりする。</p> <hr/> <p>1 これまでに経験した言葉遊びを振り返り、単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>2 「さかさによんでも」(回文)で遊ぶ。</p> <p>3 「だじゃれ」で遊ぶ。</p> <p>4 「わたしはだあれ」で遊ぶ。</p> <p>5 言葉遊びの面白さについて振り返る。</p>	<p>・〈4の一部〉「わたしはだあれ」を作ってノートに書く。(書いた文の確認と交流は学校授業)</p> <p>【1時間(知技1)】</p>	<p>2時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>おもい出してかこう</p> <p>9時間(書9) 教科書:下巻 P.62～66</p>	<p>●経験した順序に沿って簡単な構成を考え、語と語や文と文との続き方に注意しながら書くことができる。</p> <p>◇経験したことを報告する。B(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの学習や生活経験を想起し、単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 分かりやすく伝えるために、何をどのように書けばよいかを考える。</p> <p>3 書く事柄の順序を考え、文章を書く。</p> <p>4 文章を読み合い、交流する。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉先生や友達に伝えたいと思ったことをノートに書く。(※分かりやすい文章を書くためにどのように書けばよいかの確認は学校授業)</p> <p>・〈3の一部〉自分がしたことや思ったこと、周りの様子などを思い出して短冊に書く。(※短冊の書き方や短冊から文章にする活動は学校授業)</p> <p>【1.5時間(書1.5)】</p>	<p>7.5時間</p>
<p>こえに出してよもう おととねずみチロ</p> <p>12時間(読9話聞3) 教科書:下巻 P.67～81</p>	<p>●場面の様子に着目して、人物の行動を具体的に想像し、自分の体験と結び付けて感想を持つことができる。</p> <p>◇お話を読み、内容や感想を伝え合ったり、演じたりする。C(2)イ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 人物の行動や、物語の中で起こった出来事確かめる。</p> <p>3 チロの様子や気持ちを想像して、物語を音読する。</p> <p>振り返る</p> <p>4 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉チロの様子や気持ちを想像して、音読の練習をする。(※音読の仕方の確認や音読を聞き合っでの交流は学校授業)</p> <p>【1時間(読1)】</p>	<p>11時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
すきなおはなしはなにか な 7時間(読4書3) 教科書:下巻 P.82～85	●読書に親しみ、好きな物語を読んで感じたことを共有することができる。 ◇読み聞かせを聞いたりお話を読んだりして、内容や感想を伝え合う。C(2)イ ----- つかむ 1 これまでに読んだ本を振り返り、単元の見直しをもつ。 取り組む 2 友達に伝えたい好きなお話や人物を決める。 3 「しょうかいカード」を書く。 4 好きな物語や好きな人物について紹介し合う。 振り返る 5 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉友達に紹介したい物語を決めて、読み返す。(※これまでに読んだ本の発表や交流は学校授業) 【1時間(読1)】	6時間
しをよもう みみずのたいそう 2時間(読2) 教科書:下巻 P.86・87	●詩の内容の大体を捉えて、語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。 ◇詩を読んで、内容や感想を伝え合ったり演じたりする。C(2)イ ----- 1 単元の学習の見直しをもつ。 2 様子を想像して読み、好きなところや読んだ感想を発表し合う。 3 全員で読んだり友達と交代して読んだりするなど読み方を工夫して、詩を楽しむ。 4 単元の学習を振り返る。	・〈3の一部〉言葉の響きを楽しみながら音読する。(※二人一組での音読や交流は学校授業) 【0.5時間(読0.5)】	1.5時間
むかしばなしをたのしもう 6時間(読6) 教科書:下巻 P.88～91	●読み聞かせを聞くなどして、昔話に親しみ、おもしろいと思ったところを共有することができる。 ◇読み聞かせを聞いたり自分で読んだりして、内容や感想を伝え合う。C(2)イ ----- 1 単元の学習課題をつかむ。 2 付録教材「花さかじいさん」などの読み聞かせを聞いて、昔話の独特な語り口調や展開などを楽しむ。 3 興味を持った昔話の本を探して、読み聞かせを聞いたり自分で読んだりする。 4 これまでに読んだ昔話の中からおもしろかったものを選んで、「しょうかいカード」を書く。 5 物語の好きなところを紹介し合う。 6 単元の学習を振り返る。	・〈3の一部〉昔話の中から読みたい本を探して、読む。 ・〈4の一部〉お気に入りの昔話について、「しょうかいカード」を書く。(※カードの書き方の確認や交流は学校授業) 【2時間(読2)】	4時間

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>おはなしをかこう</p> <p>9時間(書9) 教科書:下巻 P.92～97</p>	<p>●想像したことから書くことを見つけ、登場する人物について考え、その人物がどんなことをするのかを明確にして、簡単なお話を書くことができる。</p> <p>◇昔話をもとに、簡単なお話を作る。B(2)ウ</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見直しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 中心となる人物を決め、どんな人物かを考えてメモを書く。</p> <p>3 メモをもとに物語を書く。</p> <p>4 物語を友達と読み合い、交流する。</p> <p>振り返る</p> <p>5 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈2の一部〉お話に登場する中心となる人物について想像したことをノートに書く。(※想像したことをもとにメモを書く活動は学校授業)</p> <p>【1時間(書1)】</p>	<p>8時間</p>
<p>かたかなのかたち</p> <p>3時間(知技3) 教科書:下巻 P.98～100</p>	<p>●平仮名の字形との違いに気をつけながら、片仮名の言葉を書き、文の中で使うことができる。</p> <p>◇平仮名と似ている片仮名を集める。</p> <hr/> <p>1 学習課題をつかみ、学習の見直しをもつ。</p> <p>2 平仮名と似ている片仮名を探して書く。</p> <p>3 似ている片仮名を集めて、文を作る。</p> <p>4 どのようなことに注意すればよいか振り返り、字形に気をつけて書くことを今後に生かす。</p>	<p>・〈2の一部〉身の回りや既習教材から平仮名と似ている片仮名を集める。(※集めた言葉の確認は学校授業)</p> <p>・〈3の一部〉平仮名に似ている片仮名を用いて短文を作る。(※書いた短文の確認と交流は学校授業)</p> <p>【1時間(知技1)】</p>	<p>2時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
<p>くらべてよもう 子どもをまもるどうぶつたち</p> <p>14時間(読9書5) 教科書:下巻 P.101～111</p>	<p>●二つの動物の説明を比べて読み、似ているところや違うところを見つけて共有することができる。 ◇説明的な文章を読み、分かったことを伝え合う。C(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 二つの動物について、書かれていることを読み取る。</p> <p>3 二つの動物を比較し、特徴、子どもの身の守り方を違いについて表にまとめる。</p> <p>4 二つの動物を比べて、気づいたことを交流する。</p> <p>5 ほかの動物の知恵や生活について、本で調べる。</p> <p>振り返る</p> <p>6 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈5の一部〉ほかの動物たちの知恵について、資料や本を読み、興味を持ったことやおもしろいと思ったことをノートに書く。(※興味を持ったところやおもしろいと思ったことの交流は学校授業)</p> <p>【1.5時間(読1.5)】</p>	<p>12.5時間</p>
<p>ことばをあつめよう</p> <p>3時間(書3) 教科書:下巻 P.112・113</p>	<p>●身近なことを表す語句を集め、文の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づいて、語彙を豊かにすることができる。 ◇集めた言葉をつないで文を作る。</p> <hr/> <p>1 学習課題をつかみ、学習の見通しをもつ。</p> <p>2 教科書の言葉をつなげて文を作る。</p> <p>3 言葉を集めて、文を作る。</p> <p>4 作った文を発表し、単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉教科書の各まとまりに入る言葉を探してノートに書く。(※探した言葉から短文を作るのは学校授業)</p> <p>【1時間(書1)】</p>	<p>2時間</p>
<p>小学校のことをしょうかいしよう</p> <p>6時間(話開5書1) 教科書:下巻 P.114～118</p>	<p>●来年度の新生に、小学校生活を楽しまししてもらえるように、経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えて話すことができる。 ◇紹介したいことを話す。A(2)ア</p> <hr/> <p>つかむ</p> <p>1 これまでの経験を振り返り、単元の学習の見通しをもつ。</p> <p>取り組む</p> <p>2 どんなことをどんな順序で話すかよいかを考える。</p> <p>3 小学校について紹介することを決める。</p> <p>4 話す練習をする。</p> <p>5 来年度の新生に伝わるように話す。</p> <p>振り返る</p> <p>6 単元の学習を振り返る。</p>	<p>・〈3の一部〉紹介したいことのメモの続きを書く。(※話すことのメモの書き方の確認、メモを途中まで書き進めることは学校授業)</p> <p>【1時間(話開1)】</p>	<p>5時間</p>

単元・教材・配当時数 教科書ページ	●単元の目標／◇言語活動 主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考え られる教材・学習活動(概要・時数)	学校での授業時数
すきなところを見つけよう スイミー 12時間(読10話聞2) 教科書:下巻 P.119～135	●人物の行動を具体的に想像して、自分の体験と結び付け、お話の好きなところを見つけることができる。 ◇お話の好きなところを伝え合ったり演じたりする。C(2)イ ----- つかむ 1 単元の学習の見通しをもつ。 取り組む 2 スイミーの行動や会話などを手がかりに、場面の様子を想像しながら読む。 3 物語の中で好きなところを見つけて、音読の練習をする。 4 物語の中で好きなところを音読し、聞き合う。 振り返る 5 単元の学習を振り返る。	・〈3の一部〉物語の中で好きなところを見つけて、ノートに書く。(※好きなところの発表は学校授業) 【1時間(読1)】	11 時間
かたちのにているかん字 3時間(書3) 教科書:下巻 P.136・137	●字形の似た漢字を区別し、正しく読み書きすることができる。 ◇形の似た漢字を集める。 ----- 1 形の似た漢字を正しく使い分けるという学習課題をつかむ。 2 形の似た漢字を探し、ちがうところを見つける。 3 既習の漢字の中から形の似ているものを探して、短文を作る。 4 「漢字間違いクイズ」を作って出し合い、学習を振り返る。	・〈2の一部〉教科書 P.137 の練習題に取り組み。(※解答の確認は学校授業) 【0.5 時間(書 0.5)】	2.5 時間
一年かんをふりかえろう 8時間(書8) 教科書:下巻 P.138～141	●これまでに書いた文章から一つ選んで書き直し、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけることができる。 ◇一年間を振り返り、いちばん心に残っている出来事を報告する文章を書く。B(2)ア ----- つかむ 1 これまでの学習を振り返り、単元の学習の見通しをもつ。 取り組む 2 1年間で書いた文章を読み返し、家の人に伝える出来事を決める。 3 出来事を伝える文章を書く。 4 書いた文章を読み合う。 振り返る 5 単元の学習を振り返る。	・〈2の一部〉1年間で書いた文章を読み返して、振り返る。(※友達と文章を読み合い、交流することは学校授業) 【1時間(書1)】	7 時間